



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場会社名 カルビー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2229 URL https://www.calbee.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 伊藤 秀二
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 菊地 耕一 (TEL) 03-5220-6222
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	61,912	1.1	6,448	11.7	6,069	△2.6	4,245	0.7
2019年3月期第1四半期	61,231	8.3	5,774	69.2	6,232	78.0	4,213	84.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 3,314百万円(△29.2%) 2019年3月期第1四半期 4,683百万円(99.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	31.76	31.75
2019年3月期第1四半期	31.54	31.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	196,475	157,688	76.8
2019年3月期	202,750	160,490	75.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 150,962百万円 2019年3月期 153,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	48.00	48.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	258,000	3.8	27,000	0.1	26,500	△3.4	17,500	△9.9	130.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	133,929,800株	2019年3月期	133,921,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	267,797株	2019年3月期	267,747株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	133,655,098株	2019年3月期1Q	133,604,440株

(注) 期末自己株式数には、信託が保有する自社の株式を含めております(2020年3月期第1四半期 266,915株、2019年3月期 266,915株)。また、同信託が保有する自社の株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2020年3月期第1四半期 266,915株、2019年3月期第1四半期 292,066株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2 2020年3月期の1株当たり当期純利益は、予定期中平均株式数133,662,003株により算定しております。
- 3 当社は、2019年7月30日(火)に機関投資家・アナリスト向けの電話会議を開催する予定です。この電話会議の音声情報については、開催後当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、主に海外事業の拡大により、61,912百万円(前年同期比1.1%増)と前年同期を上回りました。海外事業は、英国での2018年10月の事業買収が増収に貢献したほか、「フルグラ」の積極的な販売活動を行った中華圏や、ポテトチップスの新商品等を発売したインドネシアにおいて売上が伸長しました。国内の事業においては、ポテトチップスの売上が当期に実施した価格改定による影響から減少したものの、「じゃがりこ」等の売上が拡大し、国内食品製造販売事業は前年同期を上回りました。しかしながら、国内売上高は、販売促進ツール関連事業を行う連結子会社の全株式を譲渡したことにより、前年同期に比べ減収となりました。

営業利益は、6,448百万円(前年同期比11.7%増)と前年同期を上回り、営業利益率は10.4%(前年同期比1.0ポイント改善)となりました。国内事業においては、物流費及び包材費が上昇するも、ポテトチップス増量に伴い前年同期に悪化した原価等のコストが改善しました。海外事業においては、英国や中華圏での売上拡大が増益に貢献しました。経常利益は、為替差損433百万円等により6,069百万円(前年同期比2.6%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,245百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

	2019年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期		伸び率 (%)	現地通貨 ベースの 伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
国内売上高	51,938	84.8	51,480	83.2	△0.9	△0.9
海外売上高	9,292	15.2	10,432	16.8	+12.3	+14.1
合計	61,231	100.0	61,912	100.0	+1.1	+1.4

事業別の売上高は以下のとおりです。

売上高	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	伸び率 (%)
① 食品製造販売事業	60,290	61,561	+2.1
国内食品製造販売事業	50,997	51,129	+0.3
国内スナック菓子	44,608	44,634	+0.1
国内シリアル食品	6,138	6,209	+1.2
国内その他食品	250	285	+14.0
海外食品製造販売事業	9,292	10,432	+12.3
海外スナック菓子	8,272	8,950	+8.2
海外シリアル食品	1,020	1,481	+45.3
② その他事業	941	351	△62.7
合計	61,231	61,912	+1.1

① 食品製造販売事業

(国内食品製造販売事業)

・国内スナック菓子

国内スナック菓子の売上高は、前年同期比でほぼ横ばいとなりました。当期に実施した価格改定の影響によりポテトチップスの売上は減少したものの、ポテト系スナックの「じゃがりこ」や小麦系スナックの「サッポロポテト」等の売上が増加しました。

国内スナック菓子の製品別売上高は以下のとおりです。

売上高	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	伸び率 (%)
ポテト系スナック	32,627	32,342	△0.9
ポテトチップス	20,635	20,122	△2.5
じゃがりこ	9,068	9,327	+2.9
Jagabee/じゃがポックル	2,923	2,892	△1.0
小麦系スナック	5,103	5,334	+4.5
かっぱえびせん	2,365	2,363	△0.1
サッポロポテト等	2,738	2,971	+8.5
コーン系・豆系スナック	4,138	4,099	△1.0
その他スナック	2,740	2,857	+4.3
国内スナック菓子 計	44,608	44,634	+0.1

- ・ポテト系スナックの売上高は、前年同期に比べ減収となりました。ポテトチップスは当期に実施した価格改定の影響から、主に「うすしお味」等の定番品の売上が減少し、減収となりました。一方、「じゃがりこ」は、TVコマーシャル等の宣伝活動を積極的に展開したことが奏功し、売上を伸ばしました。
- ・小麦系スナックの売上高は、コラボレーション企画商品の投入等により「サッポロポテト」の売上が増加し、前年同期に比べ増収となりました。
- ・コーン系・豆系スナックの売上高は、ギャレットポップコーンショップスのライセンス契約終了の影響により、前年同期に比べ減収となりました。
- ・その他スナックの売上高は、個食サイズの「miino (ミーノ)」の売上が伸長し、前年同期に比べ増収となりました。

・国内シリアル食品

国内シリアル食品の売上高は、前年同期に比べ増収となりました。定番品や期間限定品等の売上が減少するも、「フルグラ糖質オフ」の売上が拡大したことに加えて、「フルグラ」に続く新ブランドとして当期発売した栄養機能食品「Granola+ (グラノーラプラス)」が売上に貢献し、国内消費はほぼ横ばいとなりました。また、中国小売店舗向けの需要は拡大しました。

(海外食品製造販売事業)

海外食品製造販売事業の地域別売上高は以下のとおりです。

売上高	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	伸び率 (%)
北米	2,759	2,258	△18.2
中華圏	2,574	2,789	+8.3
英国	401	1,436	+257.9
インドネシア	897	1,200	+33.8
上記以外	2,660	2,748	+3.3
海外食品製造販売事業 計	9,292	10,432	+12.3

*1 中華圏：中国、台湾、香港

*2 上記以外：韓国、タイ、シンガポール、フィリピン、豪州

- ・北米の売上高は、大手顧客向けにオーガニック豆を使用した「Harvest Snaps」を前期第2四半期から導入し配荷が拡大するも、既存の「Harvest Snaps」を含め需要低調により、前年同期に比べ減収となりました。
- ・中華圏の売上高は、スナック菓子が台湾子会社清算の影響等により減少したものの、シリアル食品「フルグラ」のEコマースによる販売が拡大したことにより、前年同期に比べ増収となりました。
- ・英国の売上高は、2018年10月に事業買収したポテトチップスの製造・販売を行うSeabrook Crisps Limitedの売上が貢献し、前年同期に比べ大幅に増収となりました。
- ・インドネシアの売上高は、ポテトチップスの既存商品「Potabee」の売上拡大に加え、フラットタイプのポテトチップス新商品「Japota」等の発売開始により、前年同期に比べ大幅に増収となりました。
- ・その他の地域の売上高は、豪州での豆系スナック菓子「Harvest Snaps」の売上拡大基調が継続し、前年同期に比べ増収となりました。

② その他事業

その他事業には、主に物流事業、販売促進ツール関連事業が含まれています。2018年9月に販売促進ツール関連事業を行う連結子会社の全株式を譲渡したことから、前年同期に比べ大幅に減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ6,274百万円減少し、196,475百万円となりました。この主な要因は、有価証券ならびに受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。有価証券の減少は償還によるものであり、受取手形及び売掛金の減少は売上高の減少によるものです。

負債は、未払法人税等および賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,473百万円減少し、38,786百万円となりました。

純資産は、配当により利益剰余金が減少したことから、前連結会計年度末に比べ2,801百万円減少し、157,688百万円となりました。

この結果、自己資本比率は76.8%となり、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇しました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ450百万円減少し、34,975百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主として棚卸資産の増加により前年同期と比べ628百万円収入が減少し、5,102百万円の純収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有価証券の償還による収入が増加したことにより前年同期と比べ4,659百万円支出が減少し、666百万円の純収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主として配当金の支払による支出が増加したことにより前年同期と比べ589百万円支出が増加し、5,979百万円の純支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に発表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,992	13,293
受取手形及び売掛金	39,736	37,509
有価証券	42,760	39,676
たな卸資産	11,309	11,899
その他	5,067	4,253
貸倒引当金	△8	△1
流動資産合計	111,858	106,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,883	28,532
機械装置及び運搬具（純額）	29,811	29,815
土地	11,391	11,361
建設仮勘定	1,224	1,562
その他（純額）	1,240	1,178
有形固定資産合計	72,552	72,451
無形固定資産		
のれん	5,688	5,135
その他	2,016	1,968
無形固定資産合計	7,704	7,104
投資その他の資産		
投資その他の資産	10,693	10,348
貸倒引当金	△59	△60
投資その他の資産合計	10,634	10,287
固定資産合計	90,891	89,842
資産合計	202,750	196,475

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,987	8,486
短期借入金	1,027	1,051
未払法人税等	5,478	1,856
賞与引当金	4,004	1,728
役員賞与引当金	67	65
株式給付引当金	35	35
その他	14,442	17,493
流動負債合計	34,043	30,717
固定負債		
役員退職慰労引当金	286	305
役員株式給付引当金	92	113
退職給付に係る負債	6,531	6,314
資産除去債務	522	523
その他	783	813
固定負債合計	8,216	8,069
負債合計	42,260	38,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,044	12,046
資本剰余金	4,786	4,779
利益剰余金	137,453	135,270
自己株式	△981	△981
株主資本合計	153,303	151,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467	352
為替換算調整勘定	278	△370
退職給付に係る調整累計額	△119	△134
その他の包括利益累計額合計	627	△152
新株予約権	3	—
非支配株主持分	6,555	6,725
純資産合計	160,490	157,688
負債純資産合計	202,750	196,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	61,231	61,912
売上原価	34,524	34,291
売上総利益	26,707	27,621
販売費及び一般管理費	20,933	21,172
営業利益	5,774	6,448
営業外収益		
受取利息	18	27
受取配当金	19	20
持分法による投資利益	20	8
為替差益	387	—
その他	74	97
営業外収益合計	519	154
営業外費用		
支払利息	14	31
持分法による投資損失	—	0
為替差損	—	433
減価償却費	22	30
その他	24	39
営業外費用合計	61	534
経常利益	6,232	6,069
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	1
助成金受入益	—	153
事業整理益	494	—
その他	—	3
特別利益合計	494	160
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	24	40
店舗閉鎖損失	—	136
役員退職慰労金	350	—
その他	2	1
特別損失合計	379	178
税金等調整前四半期純利益	6,346	6,051
法人税、住民税及び事業税	1,715	1,561
法人税等調整額	369	205
法人税等合計	2,084	1,766
四半期純利益	4,262	4,284
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,213	4,245

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	4,262	4,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	△115
為替換算調整勘定	251	△838
退職給付に係る調整額	76	△15
その他の包括利益合計	420	△969
四半期包括利益	4,683	3,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,635	3,465
非支配株主に係る四半期包括利益	47	△151

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,346	6,051
減価償却費	1,878	2,007
のれん償却額	141	234
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△17	△5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,963	△2,274
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	△0
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	21
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△186	△255
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	5	14
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△154	18
受取利息及び受取配当金	△37	△48
支払利息	14	31
為替差損益(△は益)	△384	338
助成金受入益	—	△153
事業整理益	△494	—
持分法による投資損益(△は益)	△20	△8
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1
固定資産売却損益(△は益)	3	△1
固定資産除却損	24	40
売上債権の増減額(△は増加)	2,179	2,032
たな卸資産の増減額(△は増加)	△74	△693
仕入債務の増減額(△は減少)	△55	△378
未払金の増減額(△は減少)	△776	△954
その他	4,200	4,001
小計	10,592	10,016
利息及び配当金の受取額	36	49
利息の支払額	△13	△29
法人税等の支払額	△4,885	△4,934
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,730	5,102

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,305	△1,691
有形固定資産の売却による収入	2	2
無形固定資産の取得による支出	△144	△172
無形固定資産の売却による収入	0	—
有価証券の取得による支出	△4,847	△15,933
有価証券の償還による収入	2,000	17,563
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	—	5
貸付けによる支出	△120	△700
貸付金の回収による収入	1,757	800
定期預金の払戻による収入	271	632
差入保証金の差入による支出	△43	△9
差入保証金の回収による収入	32	22
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	169	—
助成金の受取額	—	153
その他	239	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,992	666
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	103	38
自己株式の取得による支出	—	△0
ストックオプションの行使による収入	16	3
非支配株主からの払込みによる収入	—	323
配当金の支払額	△5,473	△6,306
非支配株主への配当金の支払額	△10	△11
リース債務の返済による支出	△25	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,389	△5,979
現金及び現金同等物に係る換算差額	37	△239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,613	△450
現金及び現金同等物の期首残高	42,195	35,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,581	34,975

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。